

2007年9月18日発行

<http://www.yokosan.info/index.htm>

〒238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



2007年9月16日 Yデッキ横三労連定期宣伝

**市民説明会が
とても不評です!**

8/27~9/7、「原子力空母の安全対策に対する市民説明会」が開催され、延べ500人の市民が参加しました。

しかし、安全性について何の根拠もデータも示さず、「国が保障しているので信頼する」と繰り返す説明に、参加者からは「かえって不安になった」「単なる実績づくりではないか」との声が聞かれました。

一方、住民投票を成功させる会では、説明会の期間中9/2にシンポジウムを開催し、説明会の各会場ごとに手分けしてチラシを配布し、250名の市民の参加を確保しました。パネリストは、軍事機密の厚い壁に阻まれている原子力空母の構造に触れ、参加した市民から、「科学的な意見を聞いて、有用な内容だった。」との声が寄せられています。

今年の夏は、原子力空母の熱い夏でした!

8月下旬から一時涼しくなったものの、ここ数日は猛暑がぶり返してきました。原子力空母の横須賀配備計画に対する市民の怒りが爆発しているせいかも知れません。

9月16日、7人の幹事で定例のYデッキ宣伝を行い、原子力空母のチラシを撒きましたが、ハンドマイクを握っていると、近づいてくる市民が多いのです。近くに立って、手話通訳をしてくれた人もいました。

8月10日、遅れていたしゅんせつ工事が始まり、阻止連では朝9時からヴェルニー公園で50人の緊急抗議集会を開きました。一方、7月3日には、639名の原告で差し止め裁判が提訴され、口頭弁論が始まっています。

住民投票を成功させる会では、全体会を断続的に開催し、住民投票をどのように追求するか、ねばり強く話し合っています。常設型(テーマを限定しない)住民投票

条例案をめざして、市議と懇談を続けてきましたが、与党会派が、9月から勉強会を開催する事が明らかになりました。しかしこれは、市民の動きを牽制するための姑息な手段です。成功させる会では、10月3日の全体会で方向性を決めますが、原子力空母にテーマを絞った住民投票条例を再び直接請求しようとの意見が増えつつあります。

安倍首相が、突然の辞意表明!

9月12日、所信表明演説を受けての国会質問が始まる直前に行われた記者会見での首相の辞意表明に、日本中が驚きました。アメリカべったり、大企業優先、靖国派による政治に対する国民の批判が影響したのでしょうか。その証拠に、安倍氏と同じ路線に行く麻生氏は、自民党の総裁選で当初優勢を伝えられたものの、急速に支持を失いつつあります。

「国民が主人公」が当たり前になりつつある今、自信を持って、秋からの諸活動に取り組んでいきましょう!